家畜衛生情報

R8-15
令和８年１１月４日

福岡県でランピースキン病の発生

【概要】
〇所在地:福岡県　みやま市
〇飼養状況:経産牛 70頭、育成牛 8頭、子牛 15頭
〇異常家畜の頭数:1頭
　令和8年10月31日に診療獣医師より通報
　11月1日に疑似患畜と確定

写真:福岡県HP




【今後】
疑似患畜1頭の殺処分
当該農場へ移動制限等の指示
当該農場及び半径5㎞以内牛飼養農場(５１６頭)にワクチン接種

【症状など】
・牛、水牛が感染するウイルス性疾病
・人には感染しない
・発熱、四肢の浮腫、多数の皮膚の結節（こぶ状の病変）

【感染方法】
・主に吸血昆虫（蚊、サシバエ、ヌカカ、マダニ等）による伝播
・汚染された飼料、水、器具を介して感染
・感染した牛の移動により感染が拡大

【発生予防・侵入防止対策】
・吸血昆虫の駆除：殺虫剤の散布、粘着シートを活用
・ほかの農場で使用した器具などは持ち込まない
・車両の移動や飼養器具を農場外に搬出する際は農場出入口で消毒する

本病を疑う異状を認めた場合
疑わしい牛を隔離、生きた牛等の移動を自粛し、速やかに診療獣医師家畜保健衛生所にご連絡ください

中濃家畜保健衛生所　　美濃加茂市古井町下古井2610-1
TEL:0574-25-3111　FAX:0574-27-3092